

美味しいワインを夢見て ぶどう苗の植樹祭開催

湯ノ岱地区の上ノ国ワイナリーを運営する上ノ国開発(株)は、5月7・8日に豊田地区にてぶどう苗の植樹祭を開催しました。

当日はあいにくの空模様でしたが、町長を始め、町内外から37名が参加し、白ワインづくりに使う「シャルドネ」という品種のぶどうの苗を植え、自分の名前入りのプレートを取り付けました。

参加者からは「ぶどうの成長が楽しみ。おいしいぶどうになつて欲しい。」と期待が寄せられました。植えたぶどうは4年後に収穫されワインづくりに使われます。



大空にロケット発射!

親子一緒に科学体験

5月5日、神明地区の自然体験施設「ドリーム愛ランドビレッジ」にて、親子向けの科学体験イベントが開催されました。

総勢60名の親子が参加し、親子で協力して思い思いのペットボトルロケットを作りました。

イベントの最後には、参加者が作成した合計22個のペットボトルロケットを打ち上げ、大変な盛り上がりを見せました。

施設代表の三木さんは「七夕の季節に次回の開催を考えている。もっと多くの町民に参加してもらいたい」と話していました。



町内に春の便り

各地で桜満開

4月下旬から5月上旬にかけて、町内各地で桜が満開となり、見頃を迎えました。

花沢公園で満開となった桜は、花沢温泉の利用客だけではなく、道外から訪れた観光客にも喜ばれ、北海道の少しだけ遅い春を感じさせました。

また、湯ノ岱地区の新名所として期待されている「まんまる桜」も、花沢公園の桜から一足遅れて満開となり、名前のとおりにきれいにまん丸と咲き誇り、その姿で桜を見に訪れた人々を魅了していました。



気をつけて渡ろう

上小で交通安全教室

4月13日、上ノ国小学校では、低学年の児童を対象に交通安全教室を開催しました。

児童たちは先生とともに大留地区のラウンドアバウト交差点を訪れ、実際の横断歩道を利用し、横断歩道を渡る際は、車が来ないか確認し、手を挙げて渡ることを学びました。

交通事故を防ぐためには、歩行者と運転者、お互いの注意が必要です。歩行者は渡る前に車が来ないか確認し、運転者は歩行者がいたら必ず一時停止して、歩行者が渡るのを待ちましょう。

